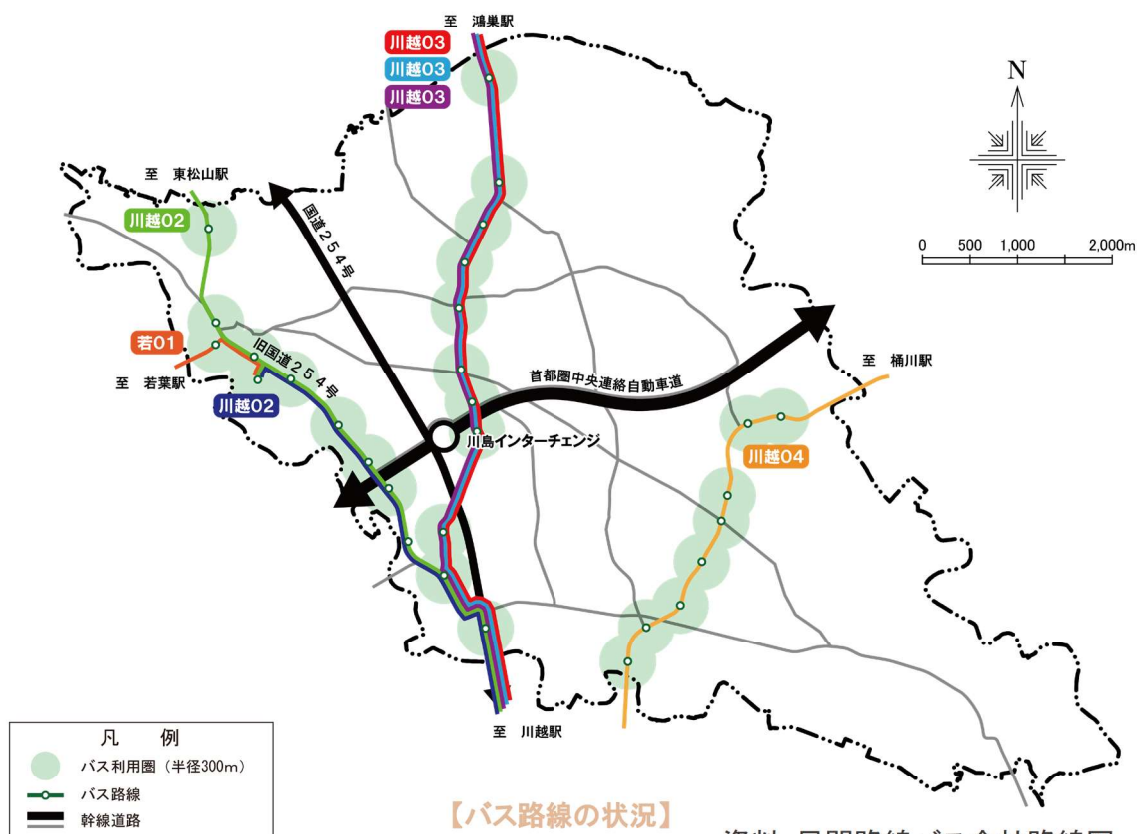


## (2) バス・交通サービス

本町には民間路線バスが7路線運行しています。周辺市町との間を結ぶ重要な公共交通となっていますが、本町の西部は民間路線バスが充実している一方、本町北東部および南東部には交通空白地域が見られます。

民間路線バスを利用できない町民に対しては、事前に登録することで、自宅などから町内の行きたい場所や指定の町外病院に行くことができるデマンド型交通\*「かわみんタクシー」があり、交通弱者\*の移動を支援しています。

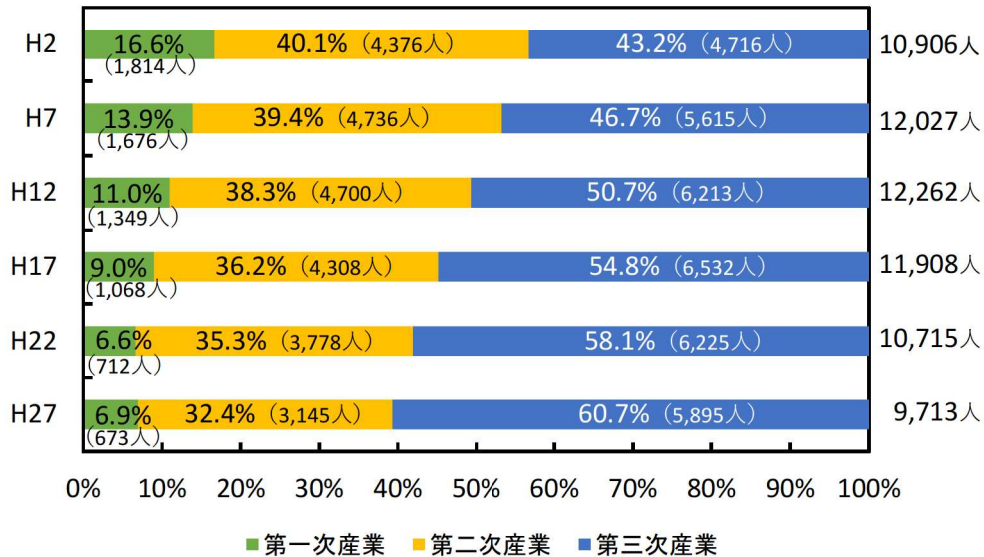


## 5 産業特性

### (1) 就業構造

平成27年（2015年）の産業別就業人口は、第一次産業\*は673人（6.9%）、第二次産業\*は3,145人（32.4%）、第三次産業\*は5,895人（60.7%）となり、第一次産業および第二次産業は減少傾向、第三次産業の割合は増加傾向にあります。

第三次産業の構成比は、平成2年（1990年）時よりも17.5ポイント増加しています。



【産業別就業人口の推移】

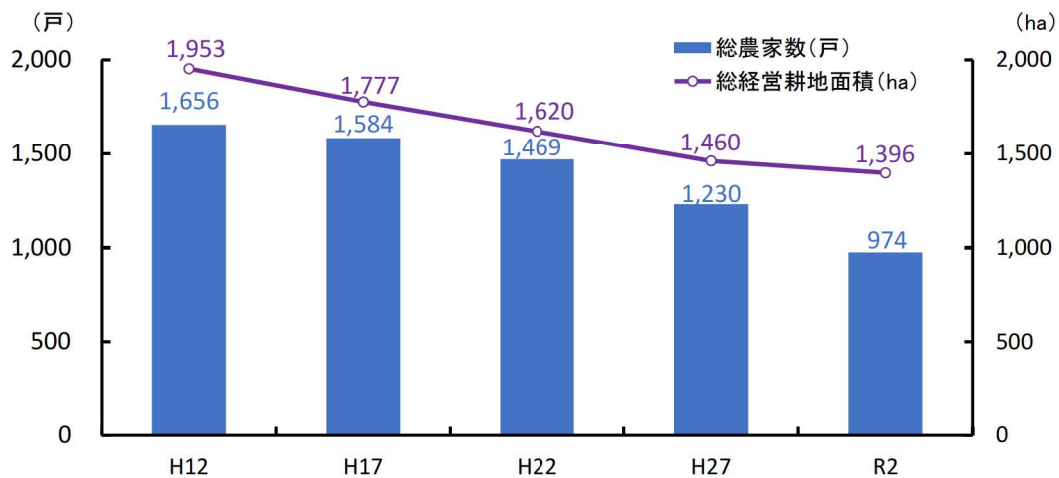
資料：国勢調査

※分類不能を含んでいない。

### (2) 農業

令和2年（2020年）の総農家数・総経営耕地面積は、974戸・1,396haであり、総農家数・総経営耕地面積ともに減少傾向にあります。

平成27年（2015年）から令和2年（2020年）にかけては、総農家数が256戸減少しており、過去の減少幅よりも大きくなっています。



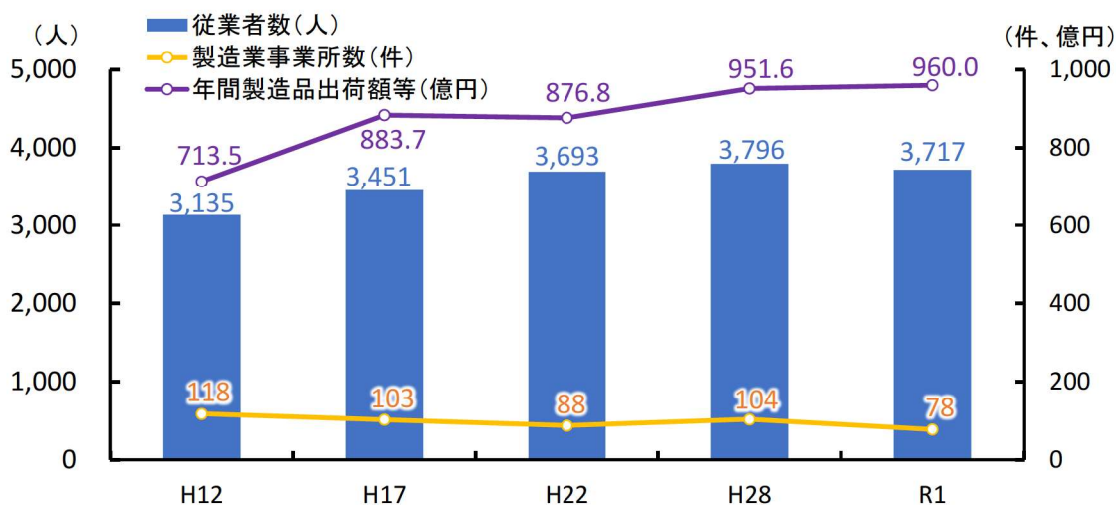
【総農家数と経営耕地面積の推移】

資料：農林業センサス

※総農家数は、販売農家数と自給的農家数の合計。

### (3) 工業

令和元年（2019年）の従業者数・製造業事業所数は、3,717人・78件であり、従業者数・製造業事業所数ともに横ばいとなっています。令和元年（2019年）の年間製造品出荷額等は960億円となり、平成12年（2000年）から約240億円以上の増加となっています。



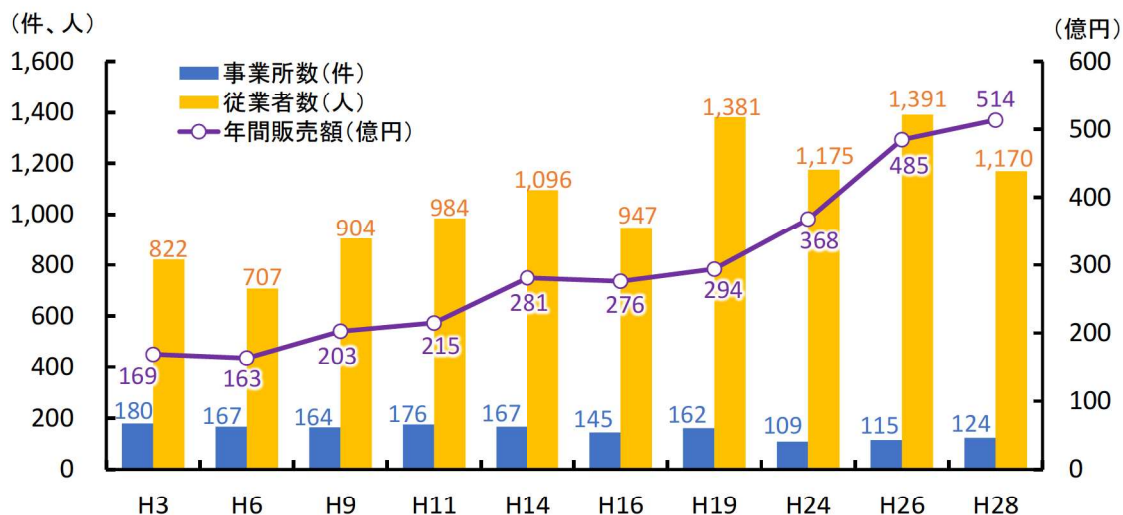
【事業所数・従業者数・年間製造品出荷額等の推移】

資料：工業統計調査、経済センサス-活動調査

※『経済センサス-活動調査』の実施年は「工業統計調査」が中止となることから、平成28年（2016年）は、『平成28年経済センサス-活動調査』の数値を記載。  
 ※令和元年（2019年）は、調査日が変更されたことから、事業所数・従業者数は同年6月1日現在、製造品出荷額等は前年1年間の実績となっている。  
 ※従業者には、「個人事業主」「家族従業者」を含む。

### (4) 商業(卸売・小売)

平成28年（2016年）の事業所数・従業者数は、124件・1,170人であり、事業所数は平成24年（2012年）から増加傾向、従業者数は平成6年（1994年）から平成14年（2002年）までは年々増加したものの、その後、増減を繰り返しています。平成28年（2016年）の年間販売額は約514億円となり、平成3年（1991年）から約345億円増加となっています。



【事業所数・従業者数・年間販売額の推移】

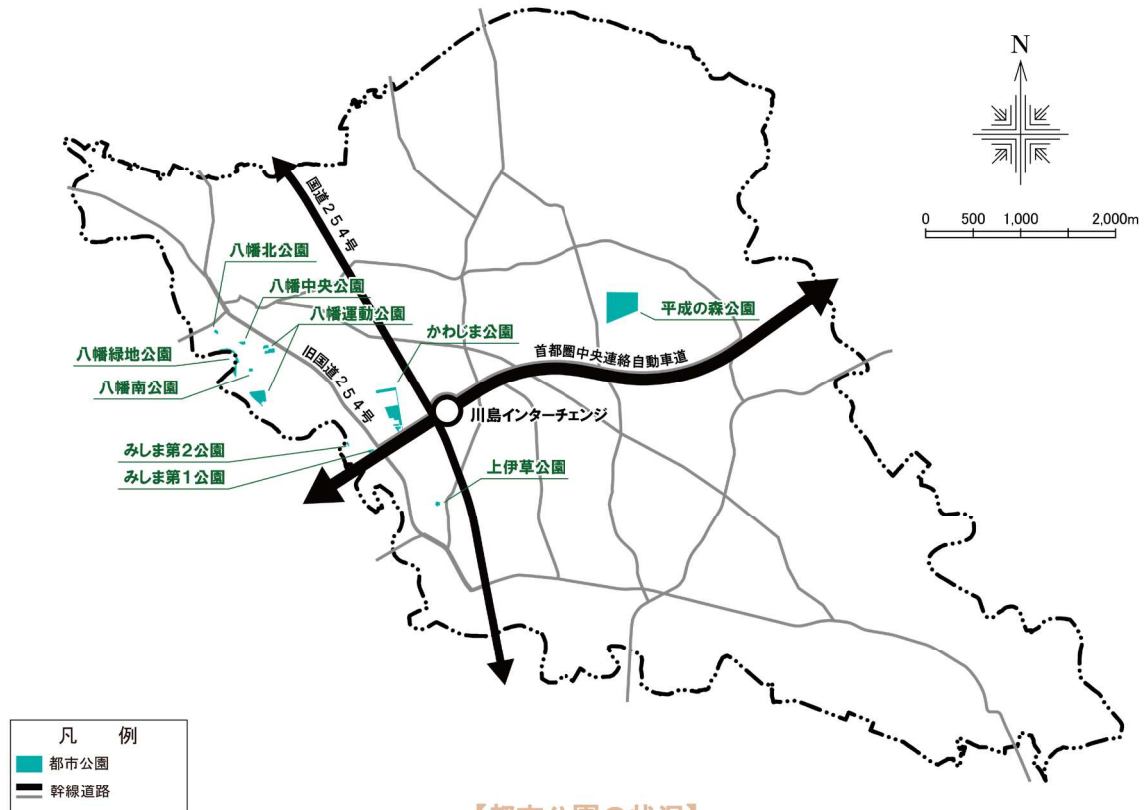
資料：商業統計調査、経済センサス-活動調査

※平成24年（2012年）、平成28年（2016年）については、「経済センサス-活動調査」に基づく数値を使用しており、他の調査年と調査方法や集計対象が異なっている。

## 6 主要施設の状況

### (1) 都市公園\*

本町における都市公園は10か所あり、すべて供用済みとなっています。



【都市公園の状況】

資料:まち整備課

【都市公園の状況一覧】

	公園名	所在地	面積
1	平成の森公園	下八ツ林920	8.38ha
2	かわじま公園	かわじま2丁目-9 他	3.03ha
3	八幡北公園	八幡1丁目4-1	0.13ha
4	八幡中央公園	八幡3丁目4-1	0.17ha
5	八幡南公園	八幡5丁目4-1	0.12ha
6	八幡緑地公園	八幡地内(越辺川堤防治い)	1.67ha
7	八幡運動公園	八幡6丁目-1	2.39ha
8	上伊草公園	上伊草字堀ノ内1985-1 他	0.20ha
9	みしま第1公園	上伊草3021他	0.14ha
10	みしま第2公園	上伊草3016	0.08ha

資料:まち整備課

## (2) 供給・処理施設

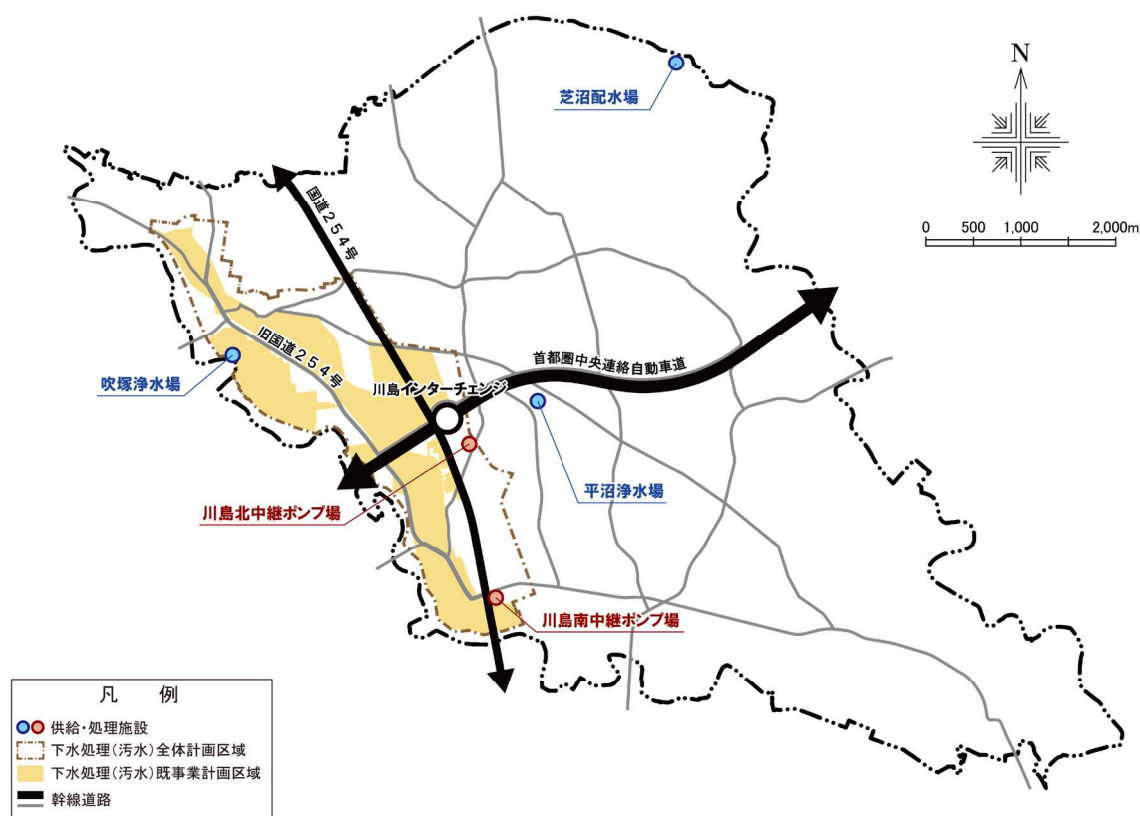
### 【上水道】

上水道普及率は、令和3年（2021年）3月31日時点で99.9%となっており、町のほぼ全域で整備が完了しています。本町の水道施設は主として平沼浄水場系と吹塚浄水場系の2系統から構成され、平沼浄水場は県水を水源とし、吹塚浄水場は深井戸の地下水をろ過装置により浄水処理し、県水と混合しています。また、芝沼地区については、吉見町水を水源とする芝沼配水場があります。

### 【下水道】

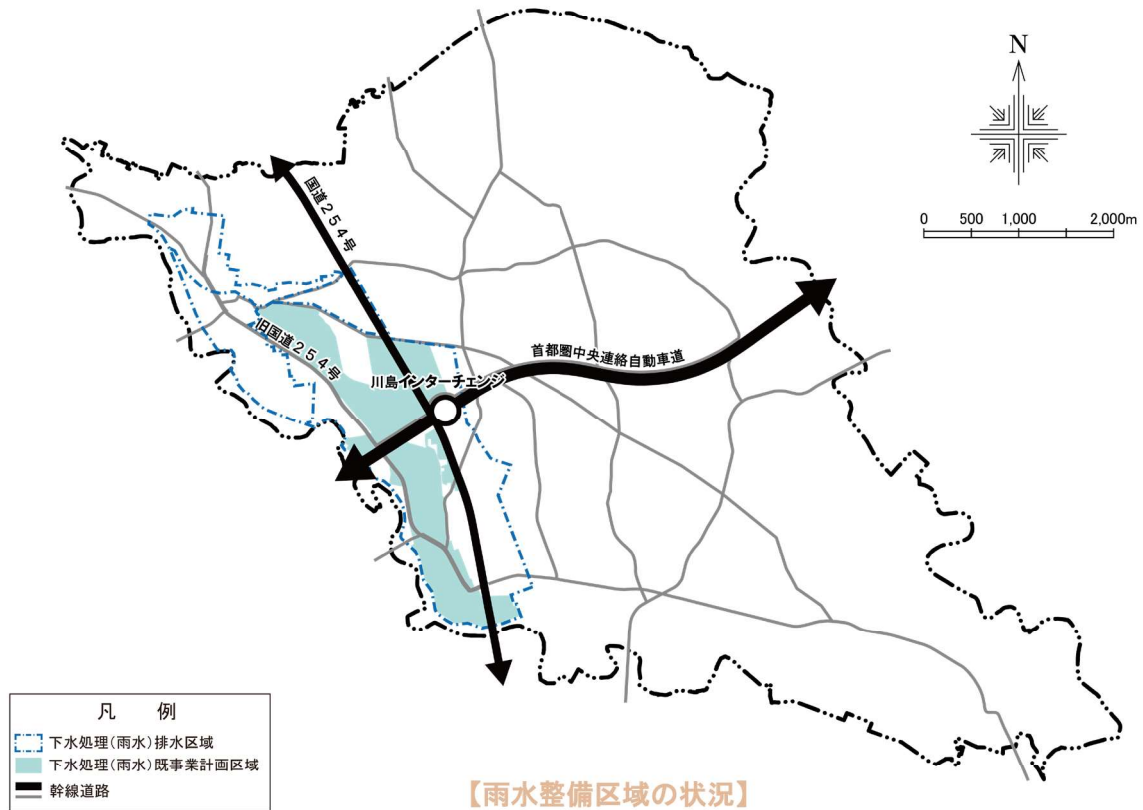
下水道（污水）は、人口が集中している市街化区域を中心に整備を進めており、令和4年（2022年）3月31日時点で全体計画面積に対して約59%、事業計画面積に対しては100%の整備率となっています。また、下水道処理人口普及率（処理人口/行政人口）は約50%となっています。上流から流れてきた汚水を終末処理場まで送水する荒川右岸流域下水道の下水道中継ポンプ場が、川島北中継ポンプ場と川島南中継ポンプ場として2か所あります。

下水道（雨水）は、令和4年（2022年）3月31日時点で雨水幹線の計画総延長に対して約70%の整備率となっています。



【污水整備区域と供給・処理施設の状況】

資料：上下水道課



資料:上下水道課

### (3) その他の公共公益施設

役場・保健センターの周辺および国道・県道の沿線において、主に図書館、文化施設・体育施設、病院、幼稚園・保育園・放課後児童クラブが集中しています。



資料:川島町ホームページ